

学校の様子（7/2～7/6）



7/2（月）朝会：七夕のお話

今回は七夕が近いと言うことで七夕にまつわるお話をしました。

知っている人も多いと思いますが、織姫と彦星のお話です。

昔々、機織りがとても上手で、働き者の女の子 織姫がいました。織姫は神様の子どもです。ある日神様は、同じく働き者の牛飼いの男の子 彦星と引き合わせます。働き者の二人はとっても仲良くなり、めでたく結婚しました。織姫がうれしそうなので、神様はとっても喜んでいました。

でも、働き者だった二人は、結婚してからは、織姫はお仕事よりも彦星が好きになり、彦星はお仕事よりも織姫を好きになってしまい、なんと二人は、お仕事をしなくなり、遊んでいるばかりになってしまいました。

神様はすごく怒りました。そして神様は、織姫を川の端っこに、彦星を反対側の端っこに連れて行って、二人を会えなくしてしまいました。そして神様は二人に、「これから一生懸命働くのであれば、1年に1回二人が会うことを許す」と言いました。

二人は一生懸命に働きながらその日を待ち、1年に1度、七夕の夜にだけ会うことができたのでした。これが織姫と彦星のお話です。

七夕の日に雨が降ってしまうと、1年に1回なのに、会えないなんて・・・と悲しく思えてしまいますが、この雨は、彦星と会えた織姫のうれし涙なんだよ！と聞いたことがあります。安心ですね。

この機織りがとっても上手だった織姫にあやかって、機織りや裁縫が上手になりたい！という願いから、やがてそれは、機織りのみならず、自分の「習い事」の上達を願う言葉を短冊に書くようになっていきます。江戸時代、寺子屋で学んでいた生徒たちが、自分たちの習い事が上達するようにと、短冊に書いてお願いしたものを笹に飾ったのが、今につながる短冊のはじまりだと言われています。

今は、ほしいものが短冊に書かれていたり、大当たりを願うものなどもよく見かけますが、本来は、自分の向上を願うものを書くんだんですね。だから、一番上手になりたいことを短冊に書いておくと、願いが叶うかもしれませんね。

これは、校長先生が書いた短冊の内容です。

『いっちー団結 元気に登校！笑顔で下校！ができますように』と、市が洞小学校のみなさんのことを願った内容を書きました。そうあってほしいという先生の願いであり、思いではありますが、七夕本来の、自分の向上を願うものとはちょっと違ったかな、と思い直して考えてみたのが、

『全員とおしゃべりするぞ！』ということです。全員とおしゃべりできたら、市が洞小学校がますます好きになって、自分の向上につながると考えました。

実は欲張りなので、もう一つあります。『人の心に、伝わる話ができるようになりたい！』ということです。今回、七夕の願いごとについて、先生は今まででいちばん真剣に考えました。みなさんも今一度、真剣に考えてみてはいかがでしょうか。

最後に一つ、みなさんにお願いです。夏の夜空の大三角形をみつけてみてください。天の川をはさむように、七夕の織姫星（こと座のベガ）、彦星（わし座のアルタイル）が見えます。2つとも1等星なので明るく輝いています。

そして、少し離れたところに、はくちょう座のしっぽにあたるデネブという1等星があって、この3つの星が「夏の大三角形」をつくります。この夏、夜空をながめて、織姫・彦星のお話を思い浮かべながら、お星様を見てほしいなと思います。



体育館出入り口の掲示板：天の川と七夕飾り

7/3（火）6年生：喫煙防止教室

市保健センターの保健師さんと健康づくりボランティアさんを講師に迎え、6年生がたばこの害について考えました。寸劇を交え、分かりやすくたばこの害についてお話しいただき、たばこの上手な断り方についても考えました。自分や周りの人の健康を守る方法を考え、適切な行動がとれるよう一人一人が考える時間となりました。



7/4（水）5年生：トーチトワリングの練習 & こども塾(6日～)

5年生が野外活動に向けて、トーチトワリングの練習を先週から始めています。この時期雨の日が多く、今日はいっちータイムに体育館で練習しました。6日の金曜日には先陣を切って、5組がこども塾にて飯ごう炊さんの体験活動をしました。学級では歌や踊りの練習も徐々に始まりつつあります。9月の野外活動に向けて、いよいよ準備開始です。



7/3（火）～6日（金）ユニセフ募金

今週は福祉委員会がユニセフ募金を行っています。雨の日が続いておりますが、昇降口付近で登校するみんなに募金の呼びかけを続けています。各教室でも呼びかけています。世界で困っている子どもたちに関心を持ち、支援活動に協力することを通して、少しでも福祉について考える機会となればと思います。



7/6（金）西田先生：エチオピアから一時帰国

【全校集会：西田先生おかえり集会】

今日は、エチオピアから一時帰国した西田先生からお話を聞く全校集会を開きました。昨年度からエチオピアの学校に赴任している西田先生からは、これまでもエチオピア通信を通して子どもたちとの交流を図っています。今朝は体育館で、スクリーンに映し出された写真や動画を使って、エチオピアに関することをいっぱい紹介していただきました。最後は、3・4年生「こんにちは」、5・6年生「エチオピア いいね!」、1・2年生「さようなら〜!」を、エチオピアの言葉「アムハラ語」で、声をそろえて発声しました。



みなさんの協力で、こんなにたくさん
さんの文房具が集まりました！

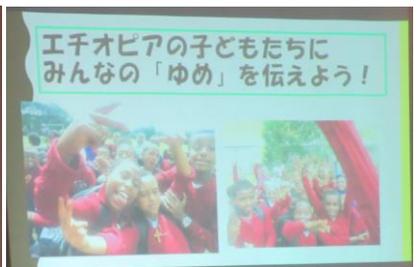
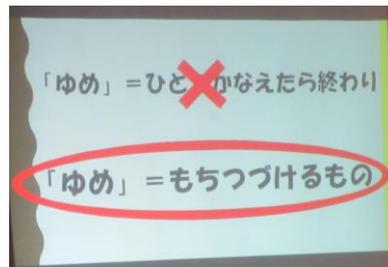
【いっちータイム：コーヒーの香りタイム！】

家庭科室で、エチオピアのコーヒーの香りを味わいました。香りのみです。



【4年生】

4年生全体には、4時間目に西田先生からアートマイルプロジェクトについてのお話がありました。西田先生が先生になりたいと思ったきっかけや夢のお話から、エチオピアの子どもたちや国のお話とともに、お互いの国のことを学んだり、絵を描いたりして交流していくことを、写真で紹介しながら分かりやすく伝えていただきました。



クラスごとに西田先生に質問する4年生と丁寧に答える西田先生



西田先生が着ている服は、「ハベシャリ布斯」というエチオピアの服です。